

陰謀のキャンペーン

メンゾベランザンのように悪徳で穢れた都市を使ってゲームを運営することは、典型的な異世界ファンタジーを運営してきたダンジョン・マスターにとってしばしば新たな興味深いひとひねりか、挑戦となってくる。主として都市で行なう冒険は典型的なダンジョン探索と同じくらい興奮し、流血し、財宝を得られるものだが、ほとんどは陰謀の量が増え、探索が減ることになる。陰謀を中心に据えたキャンペーンでは、セッション全体で1回も戦闘的遭遇が起こらずに終わるかもしれない。しかし、その世界に存在する無慈悲で冷酷な貴族のロールプレイを存分にできるかもしれないということは、何時間もの楽しみを提供することができる。

『Menzoberranzan: City of Intrigue』では悪名高きドラウの都市であらゆるキャンペーンを行なうための枠組みを提供する。この章ではドラウの冒険者パーティを中心に、アンダーダークのキャンペーンをデザインするためのとっかかりを説明している。この章には以下の項がある。

- キャンペーンの雰囲気:陰謀や叛乱、地上への攻撃、あるいは他のアンダーダーク種族との総力戦など、キャンペーンにはそれぞれ異なる焦点というものがある。
- キャンペーン的年代:君はキャンペーンの年代を決めることで、その全体的な調子や受け取り方に影響を与えることができる。キャンペーンを都市が創立した年代にするのと蜘蛛女王の戦争時代にするのでは、非常に異なったものになる。
- 舞台裏での策謀:君のキャンペーンの幕が開けば、都市は静かなままではいられない。メンゾベランザンは相争う派閥で満ち充ちており、キャラクターは彼らがそれらの集団のうちどの側に立つのかを自覚している必要がある。この項ではこの情報を追うための簡単なシステムを君に提供し、さらに、冒険者が関わっている状況を激動させることができるプロットの要素についてもいくつかの考えを述べている。
- 君だけの都市を作ろう:この短い項ではこの都市を君だけのゲームに使えるよう、再解釈してカスタマイズする方法を説明している。



